<u> 令和4年度 施策・基本事業マネジメントシート (令和3年度実績に基づく評価)</u> 作成日 令和 4 年 7 月 25 日 新たな流れの創造による賑わうまちづくり 観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり 観光推進課 政策体系 施策主管課長 魅力ある観光資源の開発と整備 菅原 仁 施策関係課|広報ブランド推進課、市民活動促進課、市民生活課、産業政策課、農政課、農山村振興課、文化推進課、スポーツ推進課、文化財課 施策の目的と成果把握 ①適切に開発・整備した観光スポットを把握す この施策は、誰、何を対象としているか R1 R2 R3 単位 ①観光資源(観光スポット、自然、特産品、観光 ることにより、観光資源に係る各種事業の成果 ①観光スポット数 箇所 133 134 134 向上が期待できるため、指標として採用した。 施策の目 「町会のお宝・自慢」の数 筃所 504 504 504 ②修繕が計画通り行えれば、観光施設等が適 ②「町会のお宝・自慢」 「対 象」 切に維持管理出来ていると考えられるため、指 3)観光施設 市有観光施設数 箇所 14 14 14 標として採用した。 成果指標 成果指標(意図の達成度を表す指標) この施策によって、「対象」をどういう状態にするのか 区分 単位 H30 R3 R1 R2 設定の考え方 ①②観光資源を発掘し、観光資源の整備を進め 目標 3 3 3 ① 開発・整備した観光資源数 箇所 実績 3 0 ③時代のニーズに合った適切な維持管理がで 目標 6 6 6 6 施策の目 きる。 ②観光施設等改修箇所数 箇所 実績 6 6 7 8 的 「意図」 目標 3 観光立市推進課資料 実績 成果指標の 目標 観光立市推進課資料 4 取得方法 実績 基本事業の目的と成果把握 <u>成果指標</u> 区分単位 H30 R1 R2 R3 基本事業名 対象 成果指標 区分単位 H30 R1 R2 R3 開発・整備した観光 新しい観 ①観光資 観光資源として整 目標 宿泊、体験 ①国内に 本市で宿泊・体験 2 3 目標 5 宿泊施設を改修し 資源数(観光ル-箇所 箇所 型観光の |光資源の 源 備されている。 居住する人 してもらう。 0 0 た箇所数 0 26 18 17 12 開発と整 推進 ②アジアの 目標 0 0 目標 14,100 14,100 14,100 14,100 開発・整備した観 体験型宿泊施設 観光客 光ルート の宿泊者数 3 2 0 9.182 8.295 2.348 1.891 目標 40 38 39 41 体験メニュー数 実績 36 34 34 34 安全な利用が可能 利便性の ①観光施 目標 目標 77.0 78.0 79.0 案内看板改修整 宿泊施設利用者 76.0 箇所 % 高い観光 設 になっている。 備数 の満足度 9 76.6 87.5 81.3 4 81.8 施設の整 目標 20.0 26.7 33.3 40.0 国際化対応看板 備・維持管 % 設置率 3.2 5.3 5.3 6.5 施策及び基本事業の目標達成度評価 令和3年度施策の取組方針 施策の取組方針・成果指標達成状況 ーツ、産業及び文化分野と連携し、今ある観光資源の磨き上げと広域的な連携に □ 全て達成 天明鋳物製の風鈴を佐野駅自由通路や佐野プレミアムアウトレットに設置し、天明鋳物の認知度向上に努め よる魅力的な観光ルートの開発に取り組む。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために指定管理者と連携し、「新しい生 ☑ 一部未達成 ・近隣自治体との連携による交流促進を図るための新たな観光ルートについて研究した 活様式」に沿って安全で快適な観光施設の環境整備に努める。また、観光客の利便性 安全で快適に観光施設を利用してもらうため、パーテーションや手指消毒液を設置するなど、新型コロナウイル 方針 ス感染症の感染防止対策に努めた。また、観光案内看板の維持管理に努め、国際化対応観光看板の設置を推 向上のため、観光案内看板の改修を進める。 □ 全て未達成 、インバウンド来訪者の利便性の向上を図った ・市有観光施設の利用者ニーズを把握し、体験メニューの充実を図り、リピーターの増加 体験型宿泊施設の指定管理者とコロナ禍でも可能な体験メニューや実施方法について研究し、体験利用者の こつなげる。 一ズに応えられるよう努めた。 □ 全て達成 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じたインバウンド向けの情報を発信する。 市内観光施設等にインバウンド向け観光パンフレットを配置した。 【成果指標達成状況】 新たな観光資源を検討したが、発掘には至らなかった ☑ 一部未達成 老朽化している観光施設等の改修を計画的かつ適切に行った。 □ 全て未達成 基本事業の取組方針・成果指標達成状況 基本事業の取組方針・成果指標達成状況 基本事業名 令和3年度基本事業の取組方針 基本事業名 令和3年度基本事業の取組方針 新しい観 新型コロナウイルス感染症の 宿泊、体験 ・観光客が、快適に感じる施設 取組方針 □ 全て達成 ~ 一部未達成 □ 全て未達成 取組方針 □ 全て達成 ☑ 一部未達成 □ 全て未達成 光資源の 感染状況を注視しながら、観光 型観光の の整備と運営の工夫を行い、利 □ 全て達成 □ 一部未達成 ☑ 全て未達成 □ 全て達成 ☑ 一部未達成 □ 全て未達成 開発と整 関連事業者等と連携し、ムスリ 推進 便性の向上とリピーターの増加 【基本事業の取組方針達成状況】 【基本事業の取組方針達成状況】 備 ム向けの情報発信や呼び込み を図る 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、積極的なインバウンドの推 タの増加を図るため、3か所の体験型宿泊施設において、12か所の修 を図る。 ・観光関連事業者や指定管理 繕に取り組んだ。 准は行えなかったが、ムスリムインバウンド推進協議会と連携しSNSでの情 報発信や2か国語対応の観光パンフレットを作製し、観光施設等へ設置し ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、調理系体験メニューを休止し ・スポーツ、産業及び文化分野 者等と連携し、観光客のニーズ ているため、コロナ禍においても実施できる魅力的な体験メニューを提供でき と連携も考慮した新たな観光メ にあった体験メニューの充実と 観光協会と連携し、大学生が実施したコロナ禍における若者の観光コ るよう指導したが、メニューの充実までには至らなかった。 効果的なPRを図る。 ズ調査を実施し、調査結果による現状把握、課題抽出を支援したが、新たな観光メニューの充実には至らなかった。 ニューの充実を図る。 ・「町会のお宝・自慢」の精査並 【成果指標達成状況】 町会のお宝・自慢について再度、内部精査を行ったが、観光資源化には 空調や給湯器等の修繕を実施したため、目標を達成した。 びに特産品・名産品等の情報 本事 ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言等による休館が、体験 収集を図り、観光資源として整 成果指標達成状況】 型宿泊施設の宿泊者数に大きく影響し、目標達成には至らなかった。 体験メニューの研究を行ったが、新たなメニューの充実には至らなかった。 満足度については、アンケート調査の結果、目標を達成した。 観光資源、観光ルートについて検討を行ったが、開発・整備には至らず、 備していく。 目標達成はできなかった。 ・観光客が、安心して安全に利 利便性の □ 全て達成 □ 一部未達成 取組方針 □ 全て達成 ☑ 一部未達成 □ 全て未達成 □ 全て未達成 取組方針 用できるように、「新しい生活様 高い観光 成果指標 □ 全て達成 **✓** □ 全て達成 □ 一部未達成 一部未達成 式」に沿った観光施設の受入環 施設の整 【基本事業の取組方針達成状況】 備・維持管 境の整備に努め、利用向上に 既存施設の老朽化に伴う修繕に取り組んだが、受入環境の整備までには至らな 理 取り組む 、うた。 国際化対応看板の設置場所について、関係部署と協議を行い、JR高速バスター 効果的な場所に国際化対応看 ミナル待合所に、英語表記の観光案内看板を設置した。 【成果指標達成状況】 板を設置する。 既存の観光案内看板の修繕を1か所実施した 国際化対応看板を1か所整備したが、目標達成には至らなかった。 <u>4. 施策の基本情報</u> 社会情勢変化、国・県の動向、市民・議会意見等 施策の成果向上に向けての役割分担 観光客のニーズが多様化している。 事業所 市民 新型コロナウィルス感染症拡大を受け、令和3年1月には2度目の緊急事態宣言、同年8月には3度目の ・おもてなしの心をもって、観光客へ観 |・「新しい生活様式」に沿った観光施 |・おもてなしの心で観光客と接し、誘客 緊急事態宣言が発出されるなど、度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による行動制限に伴 策 とリピート率の向上を図る。 設の受入環境の整備に努める 観光関連産業に大きな影響を及ぼしている。 光情報の提供や観光スポットの案内を ・コロナ禍の影響を受け、観光ボランティアガイドの利用希望が激減している。 ・観光スポットへのアクセス等の利便 する。 基本情 近隣自治体と連携し、観光の回廊化を図る。 ・体験型宿泊施設の維持・管理について一般質問があった。 性の向上に努める。 外国人旅行者への理解を深める。 ・観光ルートを設定する。 ・観光情報を拡充し、観光客の利便性 報 の向上を図る。 5. 施策全体の総括・今後の課題・今後の方向性 施策の成果実績と施策の基本情報及び施策コストに関する全体総括 今後の課題 今後の方向性 ・観光施設の維持・管理について、施設の老朽化に伴う修繕等に取り組んだ。ま 【令和4年度で解決する課題】 ①観光客が観光施設を安心して安全に利用できるよう 新しい生活様式」に沿った受け入れ環境の整備に努 た、観光客が、安全に安心して観光施設を利用できるよう、新型コロナウイルス感 ・観光施設の管理や運営、再整備等について、今後の方針 を決定する め、利用向上を図る。 |染症拡大防止対策を講じ、適切な維持・管理と利便性の向上に努めた。 ・指定管理者と協力し、コロナ禍においても誘客が図れるよう、新たな体験メニュー 【令和5年度以降にも引き継がれる課題】 ②観光協会やみどり市等と連携し、新たな観光資源及び 観光ルートを開発し、観光の回廊化を図る ①安全で安心して快適に利用してもらえるような観光施設の について研究した。 ③新たな特産品・名産品のほか、商標登録を出願してい 維持·管理 ・体験型宿泊施設やその他観光施設に対し、緊急事態宣言時には、休業要請、ま ②近隣市との連携による新たな観光資源の開発と観光ル る天明鋳物について、観光資源として整備し活用を推進 ん延防止等重点措置区域になった場合は、時短や市民限定利用等を要請した トの開発 ・林道作原沢入線の展望台駐車場の整備を検討するため、みどり市との交流促進 ④市有施設の利用者ニーズを把握し、体験メニューの充 ③特産品・名産品等の観光資源化 を図った。 ④利用者ニーズの把握及び体験型宿泊施設の体験メ 実を図り、リピーターの増加及び効果的なPRを図る。

ュー等の充実と効果的なPR

⑥林道作原沢入線の観光活用への検討

⑤観光案内看板の整備

【令和5年度重点課題】

・近隣自治体と連携し、新たな観光資源及びルートの開発について検討した。

令和2年度決算額約5,544万円に対しほぼ同等であった。

・「魅力ある観光資源の開発と整備」部分の令和3年度決算額は、約5,566万円で、

۲,

⑤本市の玄関口となる効果的な場所に、国際化対応看

⑥みどり市と連携し、林道作原沢入線を活用した観光

板を設置する。

ルートの整備を推進する。